

国際食肉科学技術会議

坂田・組織委員長、松石副委員長にきく

第68回国際食肉科学技術会議(International Congress of Meat Science and Technology)が、25日から29日の4日間、神戸市中央区の神戸国際会議場で開催された。世界各國の研究者・技術者が一堂に会し、食肉に関する知識の共有を図る会議として年一回、世界各地で開催されている。日本開催は、23年ぶり2度目。今回は現地参加を制限し、オンライン会議サービス「Zoom」を併用。オンラインも含め世界31カ国から約350人が参加した。今回、日本食肉科学理事でICoMST2022組織委員長の坂田亮一委員長(麻布大学名誉教授)、松石昌典同副委員長(日本獣医生命科学大学教授)に話を聞いた。

地球環境どう対応

培養肉や昆虫食も話題

今回の神戶開催は、注目は食肉衛生だ。日本は食肉衛生の先進国だが、多くの若手研究者や学生も参加している。今回は、食肉に特化した食肉衛生の重要性が、食肉衛生に重点が置かれていた。また、食肉衛生の重要性が、食肉衛生に重点が置かれていた。また、食肉衛生の重要性が、食肉衛生に重点が置かれていた。



オンラインも含め350人が参加した坂田委員長(右)と松石副委員長

重要な役割を担う中で、地球環境にどう対応するのかが、今までの会議とは異なる。培養肉や昆虫食といった話題も、重要な役割を担う中で、地球環境にどう対応するのかが、今までの会議とは異なる。培養肉や昆虫食といった話題も、重要な役割を担う中で、地球環境にどう対応するのかが、今までの会議とは異なる。



工場併設の直売所、場所は静かな住宅街の一角で店頭は白い暖簾が目印だ

福岡市博多区、工場直売所。福岡市の食肉卸の福岡県博多区、工場直売所。福岡市の食肉卸の福岡県博多区、工場直売所。福岡市の食肉卸の福岡県博多区、工場直売所。

福岡市博多区、工場直売所。福岡市の食肉卸の福岡県博多区、工場直売所。福岡市の食肉卸の福岡県博多区、工場直売所。福岡市の食肉卸の福岡県博多区、工場直売所。

福岡市博多区、工場直売所。福岡市の食肉卸の福岡県博多区、工場直売所。福岡市の食肉卸の福岡県博多区、工場直売所。福岡市の食肉卸の福岡県博多区、工場直売所。

福岡市博多区、工場直売所。福岡市の食肉卸の福岡県博多区、工場直売所。福岡市の食肉卸の福岡県博多区、工場直売所。福岡市の食肉卸の福岡県博多区、工場直売所。

福岡市博多区、工場直売所。福岡市の食肉卸の福岡県博多区、工場直売所。福岡市の食肉卸の福岡県博多区、工場直売所。福岡市の食肉卸の福岡県博多区、工場直売所。

福岡市博多区、工場直売所。福岡市の食肉卸の福岡県博多区、工場直売所。福岡市の食肉卸の福岡県博多区、工場直売所。福岡市の食肉卸の福岡県博多区、工場直売所。

福岡市博多区、工場直売所。福岡市の食肉卸の福岡県博多区、工場直売所。福岡市の食肉卸の福岡県博多区、工場直売所。福岡市の食肉卸の福岡県博多区、工場直売所。

食肉店経営のページ



地域密着の工場直売

良質素材と本格総菜強み



①店は精肉と総菜の複合業態 ②中央の大型モニターには冷蔵庫内の和牛ブロックを放映・展示し、来店客の受注カットに対応する

新鮮な国産肉がスラリ、流通量の限られた熊本県産の和牛と、産地と交流を重ねる佐賀県産の和牛「なかなわ牛」の雌牛が差別化商品だ。山形県産の和牛、来店客が求めればラムや鴨肉、フォアグラといった内外のグルメ食材も販売する。品揃えの深さは、ホテルやレストランなど飲食業者が得意とする。商品政策以外のユニークな試みも見逃さない。

売場の奥の壁面中央には65センチの大型モニターを設置し、そこに映る冷蔵庫内の和牛ブロック肉を詳しく紹介している。モニターには、和牛の産地や飼育方法、肉の品質などが詳しく紹介されている。また、和牛の産地や飼育方法、肉の品質などが詳しく紹介されている。

「経営の見える」は、福岡市博多区にある食肉卸の工場直売所。新鮮な国産肉がスラリ、流通量の限られた熊本県産の和牛と、産地と交流を重ねる佐賀県産の和牛「なかなわ牛」の雌牛が差別化商品だ。

「経営の見える」は、福岡市博多区にある食肉卸の工場直売所。新鮮な国産肉がスラリ、流通量の限られた熊本県産の和牛と、産地と交流を重ねる佐賀県産の和牛「なかなわ牛」の雌牛が差別化商品だ。

第47回 2023食肉産業展

2023 Japan Meat Industry Fair 47th.

出展申込受付開始



会期●2023年3月7日(火)→10日(金)

会場●東京ビッグサイト(東京都江東区有明3-11-1) 東ホール

主催●食肉産業展実行委員会 後援●農林水産省、厚生労働省ほか

食肉業界唯一の専門展示会「第47回食肉産業展2023」が令和5年3月7日(火)から10日(金)までの4日間、東京ビッグサイトで開催されます。今回も国内最大級の展示会である「FOODEX JAPAN」との同時開催となり、「食」の情報をフルコースで提案する国内最大規模の総合見本市として、バイヤー・ユーザーの注目度を高めています。商談の充実度も高まっており、出展者にも強い手ごたえを実感いただいています。

国内で唯一、最大級の食肉総合見本市



開催テーマ NEXTミートビジネス。アジア最大級の食品・飲料総合展示会。The 48th International Food and Beverage Exhibition. FOODEX JAPAN 2023. 各種お問い合わせは食肉産業展 HP の「申込・お問合せ」からのお問い合わせフォームか、お電話で東京事務局まで。

03-3663-2011 東京事務局 まで